



令和5年度 甲府市立里垣小学校

令和5年7月20日

発行 第4号

さとがき

里垣小学校だより
甲府市立里垣小学校
校長 保坂 茂



【学校教育目標】かしこく、なかよく、たくましい子供の育成

里垣小学校ホームページ <http://www.satogaki-e.kofu-ymn.ed.jp/>

子どもたちの成長を感じられた1学期

涼しげな風鈴の音が聞こえる季節となりました。新年度をスタートして早4か月、本日の終業式をもって71日間（1年生は72日間）の1学期が終わりました。入学式、修学旅行、林間学校、校外学習、学校探検、校区探検、縦割り活動など、様々な学校行事や児童会活動、また、日々の学校生活の中で子どもたちの成長を感じることができた1学期でした。

特に6年生は最上級生としての自覚をもって、下級生のお手本となる行動や活躍が見られました。6年生の影響を受けてか、5年生をはじめ1年生まで、どの学年の子どもたちも、それぞれ学習に生活によく頑張ってきました。

保護者の皆様に、PTA活動はもとより、本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただきましたことが、子どもたちの成長につながりました。また、地域の方々からもご支援・ご協力をいただく中で、子どもたちのたくさんの笑顔とがんばりが見られました。感謝申し上げます。

夏休みの過ごし方 について話し合っ て



子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。この夏休みが子どもたち一人一人にとって有意義なものになるように、学校では1学期の生活の様子や学習の定着の様子を振り返り、各学年の実態に応じて夏休みの過ごし方について指導

を行いました。

学習課題、健康の保持・増進、交通安全、帰宅時間等の指導を行いました。子どもたちの生活の場が「学校」から「家庭・地域」へと移る夏休みは、ご家庭での指導が、より大切になります。子どもたちと一しょに夏休みの過ごし方について、ぜひ時間をつくって話しあってください。

子どもたちにとって、長い夏休みは普段できない様々な経験・体験をする絶好の機会です。

保護者の皆様にとって、成長しつつある子どもたちの姿を改めて実感できるよい機会となります。子どもたちが有意義な自然体験、社会体験生活体験ができるよう、時間や機会の工夫・調整をしていただければと思います。

夏休み 普段できない
経験・体験を

また、子どもたちに家族の一員という自覚をもたせるとともに、これまで以上に親子の相互理解を深め、絆を強めていただきたいと思います。夏休み明けに、一段とたくましくなって元気に登校してくる子どもたちに会えることを楽しみにしています。

歓声も聞こえた水泳の授業



6年生一人一人が自分の分担を責任持ってきれいにしてくれたプール清掃のおかげで、今年も、気持ちよく水泳の学習をスタートできました。全学年、体育の授業では、自分の泳力を少しでも伸ばす様子や水泳の楽しさを体感している子どもたちの様子を見ることができました。

保護者の皆様には、普段の健康観察に加え、プール学習参加への可否のプールカード提出等のご協力をいただきました。おかげさまで、無事に指導をすることができました。学年や児童それぞれの実態に応じて、指導方法を工夫・改善し、ヘルパー、ビート板等の教材も適宜使用することにより、初めてプールに入った1年生から6年生も水泳の楽しさを体感できました。

4年生は、服を着た状態でプールに入る「着衣泳」も体験しました。夏休みは水の事故が報道されることが多く、楽しさだけでなく自分や他人の命に関わる指導も同時に行いました。夏休み中、ご家族で水に触れる機会も多いかと思います。ぜひ保護者の皆様からも、子どもたちへご指導いただけると幸いです。

授業参観・学級懇談会に 多数のご出席ありがとうございました

授業参観、学級懇談会には、多くの保護者の皆様にご出席いただきました。授業参観では、どの学級の子どもたちもはりきって

授業に臨む様子がみられました。1年生は人数の関係で、時間を区切り、となりの教室で半数がリモート参観になってしまいましたが、いつも以上にがんばる様子はモニター越しにも伝わってきていました。それぞれの学級で、子どもたちの実態に応じた授業が展開され、一生懸命取り組む様子が見られました。この子どもたちのやる気をこれからも継続させていけるよう、教職員一同「認めて」「支えて」「ほめて」「育てて」いきたいと考えております。

1学期のアルバム



端末も使ったの代表委員会



1年生通学路探検



看護協会でのいのちの学習



楽しかった演劇教室



6年生の調理実習



縦割り班での平和集会